

まちづくりだより

発行 / 浦安市 都市整備部
まちづくり事務所

平成 18 年 3 月 15 日

記事 : まちづくり計画書の提出について
これまでの活動概要について
平成 18 年度の取り組みについて

「まちづくり計画書（提言書）」が市長に提出されました！

平成 16 年度から活動してきた「まちづくり・道づくりを考える会」では、これまでの活動の中で検討した内容について「まちづくり計画書（提言書）案」として、平成 17 年 12 月に取りまとめを行いました。

「まちづくり計画書（提言書）案」の内容については、1 月からの地区住民説明会や戸別訪問などを通じて、関係する地区住民の方々へ周知を図り、多くの方にご理解いただけたものと考えております。

そして、作成された「まちづくり計画書（提言書）」は、2 月 15 日に開催された「第 13 回考える会」において、会の代表の方から市長に提出し、この地区にふさわしいまちづくり計画について提言されました。

この「まちづくり計画書（提言書）」は、この地区にふさわしいまちづくり・道づくりのあり方や、今後の進め方について取りまとめたものであり、平成 18 年度からの活動において、具体的な検討を進めるための方針となります。

なお、「まちづくり計画書（提言書）」は、まちづくり事務所でご覧できますので、お気軽にお尋ね下さい。



市長にまちづくり計画書を提出



まちづくり計画書（提言書）」

平成 18 年度から「仮称中大通り線」が「仮称新中通り線・周辺市街地整備事業」に事業名称が変わります。

「まちづくり計画書（提言書）」により、仮称中大通り線のあり方が見直されたことから、地域にふさわしい新たな事業名称を「考える会」で検討いたしました。その結果、最も投票の多かった「新中通り線」を今後の事業名称といたします。

これまでの活動概要について

この地区の実情に合った将来のまちのあり方や道のあり方等について検討し、地区住民全体の共通理解を図ることを目的に、これまで計 13 回の「まちづくり・道づくりを考える会」及び「運営会議」、また「地区住民説明会」などを開催いたしました。

まちづくり・道づくりを考える会（H16.10～H18.2 計 13 回）

この地区の実情にあった計画道路（仮称中大通り線）や周辺市街地整備のあり方について、地区住民と行政で話し合いを行いました。

・参加者：堀江 2・3 丁目、猫実 3・4 丁目の整備予定範囲（H12 提案）を中心とした住民の有志及び各自治会役員の方々

< 会員 50 名 >

猫実 3・4 丁目地区 24 名（内自治会役員 6 名）

堀江 2・3 丁目地区 26 名（内自治会役員 6 名）

計 13 回の考える会に延べ約 250 名の方が参加して検討を行いました。



道路見学会（H16.12.18）

「第 3 回考える会」で仮称中大通り線の幅員を検討するための参考として、浦安市内 17 ヶ所の道路幅員の事例を見学していただきました。



運営会議（H17.4～12 計 5 回）

「考える会」を円滑に運営するため、会の幹事（10 名）により運営会議を開催し、会の進め方についての協議や話し合われた内容の取りまとめを行いました

地区住民説明会（H16.9～H18.1 計 4 回）

「考える会」の活動状況について、共通理解を図るため、考える会に参加されていない地区住民の方々にご報告し、意見を伺いました。



戸別訪問（H17.3 H17.7 H18.1～2 実施）

地区住民説明会に参加されなかった地区住民の方々を対象に、市職員とコンサルが戸別に訪問し、まちづくり活動の状況をご報告し、意見を伺いました。

第4回地区住民説明会 及び戸別訪問を実施

第4回地区住民説明会は、平成18年1月20日、22日に「まちづくり・道づくりを考える会」を開催し、これまでの活動状況と「まちづくり計画書（提言書）案」についてご報告し、意見を伺いました。

また、説明会に出席されなかった方に対しても、平成18年1月23日～2月10日の期間に、戸別訪問し、より多くの地区住民の方々にご報告し、意見を伺いました。



第4回地区住民説明会の様子

地区住民の方々からいただいた主なご意見

第4回地区住民説明会

- ・整備が完成するまで、どのくらいの期間がかかるのか？ 事業費はどの程度なのか？
- ・境川小橋の架け替えは、どの時期に行うのか？
- ・ユニバーサルデザイン（誰もが安全で生活しやすいまちづくり）を考慮して欲しい。
例えば、歩道と車道の間に段差を設けないことや、電線類の地中化などをお願いしたい。

戸別訪問

整備の進め方

- ・新町と比較して、元町は整備が遅れている。元町の発展のためにも、早く整備してもらいたい。
- ・浦小東側の道路なども狭いので、猫実4丁目側も整備して欲しい。
- ・C区間（5番通り～受け入れ線）は整備する必要がないと思う。

整備に関する意見・質問

- ・再配置先がどこになるのかが、一番気になる。
- ・借地権等の関係はどうなるのか？
- ・元町は土地の境界査定をしていない所が多いと思うので、大変だと思う。
- ・仮住まい先は、市で用意するのか？ 自分で探すのか？

今後の進め方について

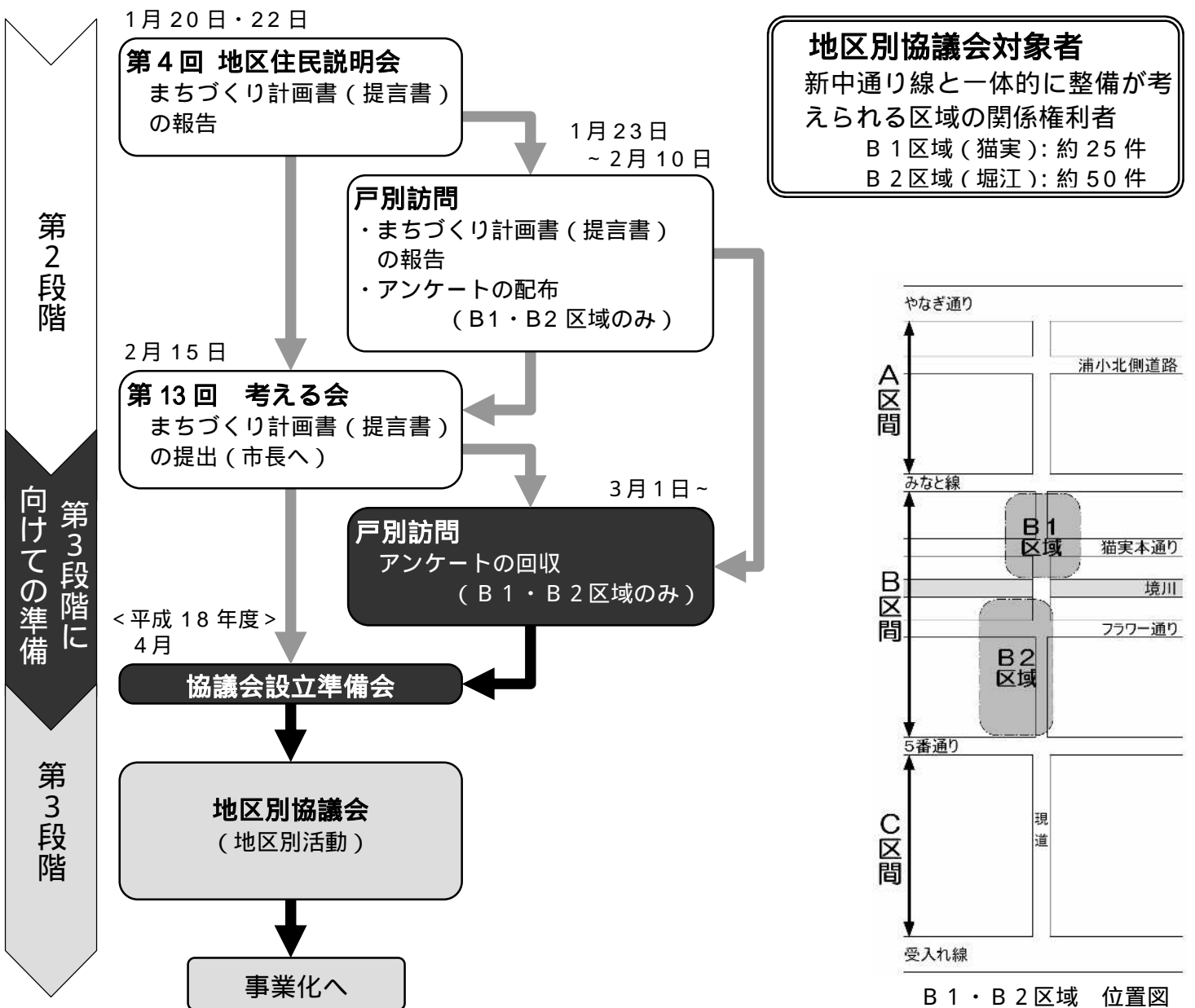
- ・全体での話し合いの他に、個別に相談するような機会があるのか？
- ・事業について難しいので、わかりやすくしてほしい。
- ・勉強会に若い人に参加してもらえるような工夫が必要だと思う。

地区住民説明会や戸別訪問においていただいた多くのご意見は、第3段階の活動を進める際の参考にしたいと考えています。

平成 18 年度の取り組みについて

平成 18 年度からは「まちづくり計画書（提言書）」の整備方針を基本に、新中通り線と一体的に整備が考えられる区域（みなと線～5番通り）の関係権利者の方を対象に「地区別協議会」を開催し、計画実現に向けた具体的な話し合いを進めていきたいと考えています。

現在、「地区別協議会」の立ち上げに向けて、対象区域の関係権利者の皆様には、戸別訪問の際にアンケートのご協力をお願いしています。アンケートの結果は、地区別協議会開催の際に活用していきたいと考えています。



この「まちづくりだより」の内容に関するご意見・お問い合わせは・・・
 浦安市 都市整備部 まちづくり事務所
 猫実 3 - 25 - 10 TEL 382-3721
 Email : machi@city.urayasu.chiba.jp